

No.	側面 (分類)	チェック項目	取組例	現在実施している具体的な取組 今後実施予定の取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
10	経済 社会	ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化など、業務の効率化やビジネスモデルの変革などに取り組んでいる。	・顧客の情報をデータ化することによるテレワークやフリーオフィス化の推進 ・ICT機器の導入による従業員の作業時間の短縮	殆どの会議をオンラインで行い、移動による時間の効率化や車両の使用を抑制している。 全てのパソコンに対してシャットダウンシステムを設定し、時間管理を徹底している。 固定残業時間を段階的に減らしていく。								●	●		●	●						
11	社会	若者の就業や移住を促進するため、UIターンなどの推進など、若者の定着に向けた取組を行っている。	・インターンシップの受入 ・市外在住の求職者への説明会の実施 ・WEBなどを活用した若者向けの情報発信	インターンシップの受入れを積極的に行っている。 インターンシップでは地域に密着した仕事について、営業動向も導入しながら理解を促している。 求人イベントに参加し、Uターン・Iターンの推進を行っている。 地元若者が帰って来たいような元気な街づくりをサポートするため、サッカーJ3リーグで地元沼津のチーム、アスルクアロ沼津にスポンサーとして協賛。				●				●		●								
12	社会	疫病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	・ストレスチェックの実施 ・メンタルヘルス研修の実施 ・メンタルヘルス疾患に対応した休職規程の整備	全社員を対象としてストレスチェックを毎年実施している。 希望者には産業医との面談または電話での相談を実施するなどメンタルヘルスに対応している。 人間ドック受診者に対して10000円/1人の補助を支給。 人間ドックの受診率を2025年までに35%→50%とする。			●					●										
13	経済 社会	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に努めている。	・職務、役割等に応じた研修の整備 ・通信講座や社外セミナーへの費用補助等、従業員が学習する仕組み、学習を支援する仕組みを構築する	資格制度を導入しており、電気工事士の資格取得における受験費用の会社負担と給与の資格手当支給を行う事により個人のスキルアップを推進している。				●				●										●
14	社会	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	・コンプライアンスについて社内規程の策定 ・コンプライアンス研修の実施 ・コンプライアンス違反通報窓口の設置									●		●							●	
15	経済 社会	自社のSDGsの取組をマネジメントする担当者や担当部署を設置し、取組計画の策定、運用を行っている。	・サステナビリティ推進委員会等の推進組織、担当部署、担当者の設置 ・推進計画に基づく取組の運用	SDGs推進の担当を総務課とし、社員に対して社内ホームページの掲示板にてサステナビリティ推進の周知を行っている。	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	経済 社会 環境	自社の環境、社会、ガバナンスに関する取組を社外に公開している。	・自社の環境情報の公開、人権、労働に関する取組、リスクマネジメント体制のガバナンス情報等をHPで公開している													●						
17	自由 記述	環境 ・ 経済 ・ 社会		仕入先とのパートナーシップを組むとともに、地元の電気工事店に対して、仕事づくりに貢献し、地域社会への貢献度を上げている。								●			●					●	●	

※現在実施している具体的な取組又は**今後実施予定の取組**について、以下の2点を満たしたうえで提出してください。

- ①経済・社会・環境の3つの側面それぞれについて、取組を設定していること
- ②10項目以上記載すること